



日	月	火	水	木	金	土
	1	2 ボランティア「ボポ☆メイト」活動日 10:30~12:00	3	4	5 予約 (言語聴覚士) あつまれ~予約 都筑のニューフェイス 10:30~11:30	6 予約 (臨床心理士)
7	8	9 "出前"就職支援セミナー 10:30~12:00 予約	10	11 ひろば避難訓練 15:30~16:00	12 予約 (言語聴覚士)	13 予約 (臨床心理士)
14	15	16 幼稚園ママとはなそう~ 10:30~11:30 予約	17	18	19	20 障がいのある子の子育て 予約 おしゃべり会 10:30~11:30 ポポラで遊ぼう~障がいのある子あつまれ! 14:00~16:00
21	22	23 おしゃべりカフェ「アラフォーママあつまれ」 10:30~11:30 予約	24 予約	25 ききょう公園「公園であそぼう」 10:30~12:00 (雨天 7/2)	26	27 マタニティさん土曜両親教室 予約 13:30~15:30
28	29	30 マタニティさん赤ちゃんとの生活プチ体験 予約 10:30~11:30	※コロナウイルス感染拡大防止のため、6月以降も事業やイベントなどを中止する場合があります。開催などのお知らせはポポラHPでお知らせします。			

●...休み
●...事前予約が必要なイベント
●...ポポラサテライトでの開催
●...「うるるぷらんと」パン販売 11:30~売り切れ

じっくり相談 10:00~16:00

予約制で個別に専門相談員(臨床心理士・言語聴覚士)と相談ができます。

相談予定はポポラHPで確認してね!

ちょこっと相談

- ...栄養士さんがいます
- ...歯科衛生士さんがいます
- ...障がいのある子を育てている先輩ママがいます

※ポポラのスタッフは毎日います。スタッフには、子育て経験者、保育士などいます。

ポポラへようこそ! 毎月第3土曜 10:00~16:00 予約不要

発達に心配があるお子さんや、障がいがあるお子さんとご家族のみなさんにも、もっと気軽にポポラを利用してほしいという日です。この日は、障がい児保育の経験者があります。もし、何か心配なことや、ちょっと気になることがあれば、いつでも気軽にお問い合わせください。

あるある相談 以下の団体さんと協力して行っています

- ...障がいのある子を育てている先輩ママがいます
【Mother's Jacket】私たちは、子どもに障がいがある母親が中心のグループです。子どもに障がいがあっても自分らしく生きていこう。大いばりで生きていこう。そんな思いを持って、講演会・本の出版・セルフミーティングなどの活動をしています。
- ...外国人ママの育児を支援しているママがいます(10:30~13:00)
【サロン・デ・チャルラス/チャルラス都筑】日本で生活している外国の方のための「母と子ども」のあつまりです。育児のこと、生活のことなど、一緒に話しながら考えましょう。

※カレンダーには変更がある場合もあります。お気軽にお問い合わせください。

横浜子育てサポートシステム

☎045-912-5157

「子どもを預ってほしい人」と「子どもを預かれる人」が会員登録し、地域ぐるみで子育てを応援する有償のささえあい活動です。預ける方も預かる方も、まずは入会説明会にご参加ください。

●...横浜子育てサポートセンター入会説明会 10:30~11:30

横浜子育てパートナー

子育て相談窓口

横浜子育てパートナー専用ダイヤル ポポラ ☎045-479-5920
(利用時間 火~土曜 10~16時) ポポラサテライト ☎045-507-5772

サテライトでもスタートします!

子育てパートナーって?

子育て中の悩みや不安な気持ちに寄り添いながら、ときには一緒に考えたり、ときには情報を調べたり、みなさんの相談をお受けする専任スタッフです。子どものこと、自分のこと、誰に話せばいいの? 「こんなこと...」と思わずに気軽に声をかけて下さい。

これから子どもが産まれたら...

何かあったとき子どもを預けることはできるのかな...
困ったときは誰に相談したらいいの?

子育てをしていて...

子どものちょっとしたことを誰に相談したらいいんだろう?
他のお母さんたちはこんなときどうしているのかな?
ネットで調べてもなんかよくわからない...

☆相談は、電話でも、ポポラのひろばで子どもを遊ばせながらでもお受けできます。またご希望があれば個室もあります。
☆妊娠中の方、未就学のお子さんをお持ちのご家族、どなたでも大丈夫です。パパからの相談もお受けします!

つづき

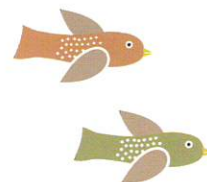
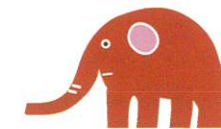
今できることから

つづきチクチクガールズが縫った

プロジェクト 手づくりマスク



レポート



都筑区子育て支援センターポポラなどを運営している、「NPO法人こども応援ネットワーク」は、この新型コロナウイルス感染症の拡大防止でさまざまな事業が休止になっている「今だからこそこできること」をずっと考えておりました。そのときに一人のスタッフが「手作りマスク」を届けてくれました。マスクが品薄な状態のときに、おしゃれで味のあるお手製マスクがとっても新鮮に見えました。
そのタイミングで、昨年ポポラサテライトの開所の際に、ひろばにある電車のレール台制作などで交流のあった都筑区内のものづくり企業が集まる「メイドインつづき」のみなさまと、「今できることから」というテーマで意気投合。今回の「手作りマスク」のコラボ企画が実現しました。

「メイドインつづき」

都筑区が区内中小製造業の主体的な発展と連携強化を推進するため、平成22年度から、区内に立地するものづくり企業を持つ高度な技術・独創的な製品を「メイドインつづき」としてPRし、販路開拓や企業間連携につながる支援をしています。テクニカルショウヨコハマ2019への出展をはじめ、地域の店舗と連携したものづくりワークショップ等さまざまな取り組みをしています。

【協力企業】 有限会社アバンテック/株式会社コア・エレクトロニクスシステム/株式会社コーケン/株式会社スリーハイ/第一ファーム株式会社/ (50音順) 豊住曲硝子株式会社/日生発條株式会社/有限会社美光技研/株式会社ミカワ精機/株式会社山星製作所



こども応援ネットワークのスタッフに投げかけて、「縫えまーす」と手を挙げてくれた人を中心に「チクチクガールズ」と勝手に名付けてマスク作りがスタート。
(「チクチクガールズ」は、これまでもポポラの座布団カバーを縫ったり、ひろばのコスプレ用ドレスを縫ったりと、得意な裁縫やミシンの技で、たくさん貢献してくれたスタッフです)
スタッフMさんが手書きで型紙を作ってくれてそれを活用したり、ネットから型紙をひろってつくってくれたり、マスクにはみんなの工夫が詰まっています。



製作開始当初、肌にあたる内側の布はWガーゼを購入していましたが、費用がかかるのと、あっという間に品薄状態に。そこで「メイドインつづき」にお願いして、粗品タオルを大量に集めていただきました。こんなに粗品タオルが宝物にみえるとは(笑)
表地の布も倉庫に眠っていたり、自宅の押し入れに眠っていたり、着なくなった洋服だったり、メイドインのみなさまとこども応援ネットワークが協力して集めました。
製作は外出制限がある中、すべてスタッフが自宅で作業。大量に製作してくれたスタッフの自宅リビングは、ガーゼとタオルの綿埃あたりが白く見えたとか!
そして続々と、色とりどりのマスクができるできる!! 届く届く!!
構想から2週間ほどで、368枚のマスクが完成しました。圧巻です。

マスク1枚1枚をこんな感じにセットして皆さんの手元にお届け!



そんな「今できることプロジェクト」で完成したマスクは、5月8日、中野都筑区長に300枚を直接お渡しすることができました。今後、区役所を通じて社会福祉協議会に寄贈され、マスクを必要とされている区内の福祉施設でお仕事をされている方々の手に渡るようになっていきます。

その後もスタッフからは、ミシンは使えないけど何かお手伝いできることがあればという声も聞かれました。楽しくかわいくカッコよく幸せになることをモットーに「手作りマスク」の進化がこれから始まるかもしれません。
「今できること」を考えて...これからも色々なことを模索しながら日々を過ごしていきたいと思っています。

